地域とともにある学校
ふちのべ
https://fuchinobe-e.sagamihara.andteacher.jp

令和8年9月30日
相模原市立淵野辺小学校
学校だより
No.7

２学期のスタートから１ヶ月、早くもインフルエンザの流行も聞かれます。これまでの経験を活かして、大人も子供も元気に過ごしたいものです。

遊びと学びや仕事はつながっている

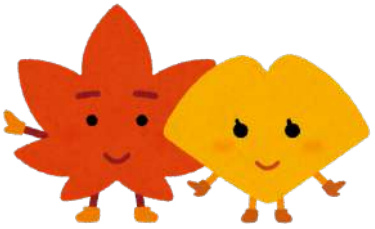
学校長　　淺倉　勲

１０年ほど前のことですが、JAXA名誉教授で「宇宙教育の父」と呼ばれる的川泰宣（まとがわやすのり）さんのお話を聴く機会がありました。的川さんは子供の成長や教育における「外遊び（自然の中での遊び）」の重要性を強く訴えています。

「遊びの重要性」の核心は、自然に触れ、他者と関わる遊びを通じて、人間として最も大切な『社会性』や『いのちへの愛着』が育まれること。子供の頃に外に出て、虫などの自然や友達と触れ合って遊ぶことで、「お互いを認め合い、他人の心を想像し、力を合わせる力（社会性）」が身につきます。この社会性こそが、将来的に「平和な世界を作る」といった大きな仕事を成し遂げる基盤になると教えていただきました。

また、JAXAの小惑星探査機には太陽光パネルやアンテナなどを折りたたむ機能が採用されていますが、そこには「折り紙」の幾何学が深く息づいています。ロケットの収納スペースに太陽光パネルやアンテナを積み込み、宇宙空間で大きく広げる発想は、見事に成功を収めましたが、「子供の頃、たくさん遊んでいないと思いつかない発想」とおっしゃっていました。

そして、大人の役割については、「子供が何かに夢中になっているとき、大人がそれをしっかり受け止め、応援してあげること」が大切であり、家庭や地域の大人が一緒になって遊びや不思議を面白がる環境が、可能性を大きく広げるとのことでした。



昨年の９月は異例の猛暑日が続きましたが、今年は天気や気温の変化が大きく、雨の日が続きました。１０月は天気が安定し、子供たちにとって実り多き秋となるよう願っています。

９月のトピック

歯科巡回指導（５年生）



２年生はよく噛んで食べることの大切さ、５年生は歯肉の健康について指導していただきました。

校内研究授業（６年生）



三武将（信長・秀吉・家康）の歴史的な貢献をテーマに、友達と話し合う中で自らの考えを深めました。

読書の時間（１年生）



図書室の利用に慣れ、じっくりと本に親しむ様子が見られるようになりました。